

主催・永山子ども基金 共催・社団法人アムネスティ・インターナショナル日本/NPO法人東京シユーレ/神奈川シテイユニオン・ナツツプ基金 協力：セルバンテス文化センター

Nから子どもたちへ

永山子ども基金
第8回チャリテイトーク&コンサート

コンサート

GRACIAS A LA VIDA～ありがとう いのち

木下尊惇 (ギター、チャランゴ、うた)
菱本幸二 (ケーナ、シーク、パーカッション)
森川浩恵 (箏、うた)

演劇

David y Pablo

—Un cuento sobre los niños de las barriadas
～ダビとパブロ—スラム街の子どもたちのお話

演劇グループ セロ・ウアチパ

映画

ペルーの働く子どもたち物語 vol.3

制作 NGOクシ・プンク協会

講演

誰と、どう繋がるのか

—「3・11」以後の世界に生きて

講師 太田昌国

ペルーの働く子どもたちへ

永山子ども基金

1997年8月1日に処刑された永山則夫は、死刑執行の直前「本の印税を日本と世界の貧しい子どもたちへ、特にペルーの貧しい子どもたちに使ってほしい」と遺言を残しました。「永山子ども基金」は彼の遺言を実行するために、毎年ペルーの働く子どもたちに印税を送り続けるとともに、死刑制度、貧困、少年犯罪、児童労働などの問題を多くの人と考えるためのトーク&コンサートを開催しています。その収益金も、印税とともにペルーの貧しい子どもたちに送られています。

チケット申し込み

fax 03-3353-7773

mail nagayama@chehemmi.sakura.ne.jp

2011年7月30日(土)

開場12:30/開演13:00

セルバンテス文化センター

東京都千代田区六番町2-9

セルバンテスビル

入場料 前売2500円 当日3000円

中学生以下1500円